



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月12日

上場会社名 株式会社トミタ 上場取引所 東  
 コード番号 8147 URL <http://www.tomitaj.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富田 稔  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 中村 龍二 TEL 03-3765-1219  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,362	△11.0	65	△29.7	136	△21.5	122	△5.3
2022年3月期第1四半期	4,903	17.5	92	△4.6	173	9.2	128	38.4

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 243百万円 (52.5%) 2022年3月期第1四半期 159百万円 (△26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	23.55	—
2022年3月期第1四半期	24.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	15,809	10,380	64.0
2022年3月期	16,264	10,226	61.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 10,125百万円 2022年3月期 9,986百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,800	4.5	220	18.2	270	△22.0	170	△35.5	32.79
通期	20,900	7.7	580	39.1	680	△5.9	410	△16.2	79.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	6,158,000株	2022年3月期	6,158,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	972,717株	2022年3月期	972,717株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	5,185,283株	2022年3月期1Q	5,185,297株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進んだことで景気は緩やかな回復基調にあるものの、世界的な半導体不足に加え、ウクライナ情勢の長期化や中国でのロックダウンの影響によるサプライチェーンの混乱、急激な円安の進行や原材料価格・原油価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

わが国の工作機械業界は、当第1四半期連結累計期間は、国内は需要が前年同期比41.6%増加、海外でも需要が前年同期比13.4%増加し、その結果国内外全体の受注額は21.9%増加し4,630億円となりました。

こうした環境下、工作機械を主力取扱商品とする当社グループの受注・売上につきましては、受注額は前年同期比で増加したものの、半導体や一部部品の供給不足により、工作機械の納期が長期化するとともに、当社グループの主力ユーザーである自動車メーカーの工場の稼働日数が減少し、工場消耗品の売上が減少したことなどから、売上高は前年同期比減少となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は43億6千2百万円（前年同期比11.0%減）、営業利益は6千5百万円（同29.7%減）、経常利益は1億3千6百万円（同21.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2千2百万円（同5.3%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### 日本

半導体や一部部品不足を主因とした長納期化の影響により工作機械の売上が減少し、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億2千3百万円（前年同期比20.4%減）となり、営業利益は1千9百万円（前年同期比70.8%減）となりました。

#### 北米

半導体や一部部品不足の影響により完全な回復には至っていないものの、為替変動及びメキシコを中心とした自動車メーカー向けの受注増加を主因として売上が増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は8億2百万円（前年同期比6.3%増）となり、営業利益は2千1百万円（同666.6%増）となりました。

#### 欧州

自動車メーカーの設備投資に対する受注・売上が増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億3千1百万円（前年同期比98.7%増）となり、営業利益は2百万円（前年同期比51.1%増）となりました。

#### アジア

ベトナム及びインドでは新型コロナウイルス感染症による影響から回復基調にあり、前年同期の売上高を大幅に上回りました。一方で、中国ではロックダウンの影響及びサプライチェーンの混乱により売上が減少し、タイでは自動車メーカー向けの受注・売上が減少した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億4百万円（前年同期比0.6%減）となり、営業利益は3千3百万円（同22.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金が6億1千9百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億5千4百万円減少し、158億9百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が5億9百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ6億8百万円減少し、54億2千8百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が1億6千8百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円増加し、103億8千万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期及び第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、景気は回復基調にあり当社グループの受注額は前年同期比で増加しているものの、ウクライナ情勢、半導体や一部部品の不足及びサプライチェーンの混乱など不透明な状況にあることから、現時点では2022年5月16日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,818,951	5,702,001
受取手形	366,895	336,288
売掛金	3,012,350	2,392,796
電子記録債権	1,182,534	1,429,868
商品	731,875	647,178
その他	588,116	777,367
流動資産合計	11,700,724	11,285,500
固定資産		
有形固定資産	1,042,492	1,104,478
無形固定資産	60,925	56,683
投資その他の資産		
投資有価証券	2,341,478	2,244,035
投資土地	787,862	787,862
その他	344,527	345,078
貸倒引当金	△13,970	△13,970
投資その他の資産合計	3,459,898	3,363,005
固定資産合計	4,563,316	4,524,167
資産合計	16,264,041	15,809,668
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,200,186	1,690,420
電子記録債務	1,494,699	1,494,679
短期借入金	236,914	255,281
未払法人税等	156,870	49,776
賞与引当金	77,000	24,700
役員賞与引当金	51,000	6,750
その他	480,047	510,266
流動負債合計	4,696,718	4,031,873
固定負債		
役員退職慰労引当金	296,232	310,055
退職給付に係る負債	23,935	26,161
その他	1,020,381	1,060,890
固定負債合計	1,340,549	1,397,107
負債合計	6,037,268	5,428,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	397,500	397,500
資本剰余金	280,300	280,300
利益剰余金	7,967,358	8,001,299
自己株式	△453,404	△453,404
株主資本合計	8,191,754	8,225,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,254,594	1,191,861
土地再評価差額金	529,500	529,500
為替換算調整勘定	10,657	178,677
その他の包括利益累計額合計	1,794,752	1,900,040
非支配株主持分	240,266	254,952
純資産合計	10,226,773	10,380,687
負債純資産合計	16,264,041	15,809,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,903,412	4,362,209
売上原価	4,137,000	3,589,633
売上総利益	766,412	772,576
販売費及び一般管理費	673,632	707,393
営業利益	92,780	65,182
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,233	17,910
仕入割引	3,687	3,902
受取賃貸料	22,759	22,120
為替差益	13,098	31,707
保険解約返戻金	29,933	—
その他	8,999	5,666
営業外収益合計	92,712	81,305
営業外費用		
支払利息	1,241	830
不動産賃貸費用	9,285	7,513
売上割引	594	1,466
その他	488	222
営業外費用合計	11,610	10,033
経常利益	173,881	136,454
特別利益		
固定資産売却益	1,133	929
投資有価証券売却益	—	30,940
特別利益合計	1,133	31,869
税金等調整前四半期純利益	175,015	168,324
法人税、住民税及び事業税	35,515	27,253
法人税等調整額	6,799	21,315
法人税等合計	42,314	48,569
四半期純利益	132,700	119,755
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,730	△2,334
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,969	122,090

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	132,700	119,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104,975	△62,732
為替換算調整勘定	131,803	186,199
その他の包括利益合計	26,828	123,467
四半期包括利益	159,529	243,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148,243	227,378
非支配株主に係る四半期包括利益	11,285	15,843



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

従来、当社の税金費用につきましては、原則的な方法により計算しておりましたが、当社の四半期決算業務の一層の効率化を図るため、当第1四半期会計期間より、一部の連結子会社において、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア			
売上高							
外部顧客への売上高	3,171,715	754,720	66,106	910,869	4,903,412	—	4,903,412
セグメント間の内部 売上高又は振替高	590,969	1,445	22,810	3,775	619,001	△619,001	—
計	3,762,685	756,166	88,916	914,645	5,522,414	△619,001	4,903,412
セグメント利益	65,740	2,843	1,660	43,722	113,967	△21,186	92,780

(注) 1. セグメント利益の調整額△21,186千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア			
売上高							
外部顧客への売上高	2,523,769	802,148	131,330	904,960	4,362,209	—	4,362,209
セグメント間の内部 売上高又は振替高	633,465	6,264	34,660	3,918	678,308	△678,308	—
計	3,157,235	808,413	165,990	908,879	5,040,518	△678,308	4,362,209
セグメント利益	19,179	21,794	2,510	33,821	77,306	△12,123	65,182

(注) 1. セグメント利益の調整額△12,123千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。